

しまねミュージアム観覧優待施設の概要

番号	名称 休館日	住所 開館時間	電話番号	FAX番号	優待内容
1	和鋼博物館	安来市安来町1058	0854-23-2500	0854-23-0880	
	・水曜日(祝日の場合は翌日) ・年末年始(12月29日～1月3日)	9:00～17:00(最終受付16:30)	一般310円→260円 高校生210円→160円 春季・秋季特別展は団体料金扱い		
日本古来の製鉄技術「たたら」。たたら製鉄により生産された玉鋼の積出港として栄えた安来の鉄文化や歴史をわかりやすく展示。和鋼の製鉄用具の展示や映像を通して、たたら製鉄とその歴史、流通、さらには匠技を広く紹介します。明治時代に作られた本物の天秤鞆(てんびんふいご)の体験や本物の刀を手取る、砂鉄の重さを体感する、砂鉄の粒の形を比較するなど、たたら製鉄に関する様々な体験が出来ます。					
2	清水寺宝蔵	安来市清水町528 清水寺	0854-22-2151	0854-22-2107	
	※公開期間です 4月26日～5月6日 11月1日～11月9日	9:00～16:00	入館料2割引		
重要文化財5件6体と鳥根県指定文化財9件を中心に寺宝を収蔵しています。 なお、公開期間以外に拝観ご希望の場合は1週間以上前にお申し込み下さい。					
3	安来市加納美術館	安来市広瀬町布部345-27	0854-36-0880	0854-36-0881	
	・火曜日(祝日の場合は翌日) ・展示替えによる休館日あり ・年末年始(12月24日～1月10日)	9:00～16:30(最終受付16:00)	大人1,100円→1,000円 高校生・大学生550円→500円 中学生以下無料		
河井寛次郎ら鳥根ゆかりの作家や備前焼、名碗、小野竹喬・池田遙邨の日本画を企画展で公開。また、恒久平和を願った画家：加納莞菴の作品と資料を常設展示しています。茶室「如水庵」では、名碗を手にとって愉しんでいただける「名碗を愉む会」を開催しています。					
4	安来市立歴史資料館	安来市広瀬町帳752	0854-32-2767	0854-32-2767	
	・火曜日(祝日の場合は翌日) ・12月29日～1月3日	9:30～17:00(最終受付16:30)	団体料金扱い		
安来市の古代から近世にかけての歴史を「いにしへの安来」、「富田城と乱世」、「新しい社会へ」の3つに分けて、分かりやすく展示しています。					
5	小泉八雲記念館	松江市奥谷町322	0852-21-2147	0852-21-2156	
	年中無休(ただし、メンテナンスの為、年3～4回の休館あり。事前に確認願います)	【4月～9月】 8:30～18:30 【10月～3月】 8:30～17:00 (最終受付は閉館20分前)	2割引(大人410円→320円、小・中学生200円→160円)		
『知られぬ日本の面影』、『怪談』などの著書で知られる小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)の記念館。館内では八雲の生涯や思考の特色をわかりやすく紹介。遺留品や直筆原稿、初版本などの展示のほか、八雲が再話した山陰地方の怪談を聞くコーナーもある。					
6	松江市立鹿島歴史民俗資料館	松江市鹿島町名分1355-4	0852-82-2797	0852-82-2797	
	・月曜日(祝日の場合は翌日) ・年末年始(12月28日～1月4日)	9:00～17:00(最終受付16:30)	団体料金扱い (大人・大学生300円→250円 高校生以下無料)		
海を通じた他地域との交流をテーマに埋蔵文化財を中心とした豊富な資料を展示。おもに国史跡佐太講武貝塚、県史跡堀部第1遺跡、古浦砂丘遺跡、奥才古墳群などの出土品を紹介しています。中国の文豪魯迅に師事した松江市鹿島町出身の中国文学者 増田渉の業績を紹介するほか、佐太神社の宝物やユネスコ無形文化遺産佐陀神能関係資料を随時展示しています。					
7	メテオプラザ 松江市美保関海の学苑ふるさと創生館	松江市美保関町七類3246-1	0852-72-3939	0852-72-3888	
	・水曜日(祝日の場合は翌日) ・年末年始(12月28日～1月1日)	9:00～17:00	メテオミュージアム入館料1割引 (大人500円→450円 中高生350円→320円 小学生250円→230円 未就学児無料)		
宇宙と海をテーマにした複合施設です。美保関町の民家に落下した美保関いん石を常時展示。手塚プロ制作のアニメや宇宙の誕生をテーマにした映像もご覧いただけます。					
8	和紙のはくぶつかん 安部榮四郎記念館	松江市八雲町東岩坂1754	0852-54-1745	0852-54-1745	
	火曜日	9:00～17:00	団体料金扱い (大人500円→400円)		
松江ではただ1つの手すき和紙「出雲民芸紙」です。和紙や民芸作家の作品展示や紙すきが体験できます。					

しまねミュージアム観覧優待施設の概要

番号	名称 休館日	住所 開館時間	電話番号	FAX番号	優待内容
		施設の特徴			
9	松江市八雲郷土文化保存伝習施設	松江市八雲町熊野799	0852-54-1027	0852-54-1027	
	・火曜日、水曜日 ・祝日の翌日 ・年末年始(12月28日～1月5日)	9:00～17:00	団体料金扱い (大人・大学生200円→150円 高校生以下無料)		
農村に残る民具の展示施設です。江戸時代から続く紙漉用具、松江市指定民俗文化財の木地師道具を常設展として、昔懐かしい民具を展示しています。					
10	島根県立美術館	松江市袖師町1-5	0852-55-4700	0852-55-4714	
	・火曜日(祝日の場合は翌日) ・年末年始(12月28日～1月1日)	【10月～2月】10:00～18:30 【3月～9月】10:00～日没後30分 (最終受付は30分前まで)	団体料金扱い(但し、展覧会によって異なる)		
宍道湖畔に建つ水との調和をテーマにした美術館です。国内外の絵画をはじめ、工芸、写真、彫刻などを展示しています。美しい宍道湖の夕陽も見どころのひとつです。					
11	島根県立八雲立つ風土記の丘展示学習館	松江市大庭町456	0852-23-2485	0852-23-2429	
	・火曜日(祝日の場合は翌日) ・展示替え期間中 ・年末年始(12月29日～1月3日)	9:00～17:00	オリジナルグッズプレゼント		
古代が息づくミュージアム。「見返りの鹿」などの埴輪や「銘文入大刀」、1300年前の奈良時代の復元ジオラマを展示しています。また、無料レンタサイクルで風土記の丘周辺の古墳・遺跡を散策できます。					
12	島根大学総合博物館 アシカル	松江市西川津町1060	0852-32-6496	0852-32-6496	
	・日、祝 ・年末年始(12月29日～1月3日)	10:00～17:00	特になし		
島根大学が教育研究の中で収集した様々な資料を展示しています。					
13	出雲かんべの里	松江市大庭町1614	0852-28-0040	0852-28-0049	
	・火曜日(祝日の場合は翌日) ・年末年始(12月29日～1月3日)	9:00～17:00(民話館9:00～16:30)	民話館入館料2割引 (大人260円→200円 小中生130円→100円 未就学児無料)		
出雲地方に伝わる民話や神話、伝統的工芸を楽しく体験できる施設です。民話館ではマジックビジョンによる「耳なし芳一」の上映をはじめ、囲炉裏を囲んで語り部のお話を聞いたり、パネルや映像による出雲神話などを紹介しています。工芸館には、4つの工房(松江藩籐細工・木工・機織り・陶芸)があり、見学(無料)・制作体験(有料・要予約)ができます。また、館内では、金土日祝日のみ食堂「かんべ茶屋」を営業しております。打ち立ての手打ちそばや、田舎定食などを提供しております。その他、敷地内にはヤマザクラなどの群生する「自然の森」があり、ゆったり森の散策をすることができます。					
14	松江歴史館	松江市殿町279	0852-32-1607	0852-32-1611	
	毎月第3木曜日(祝日の場合は翌日) ※その他 臨時休館あり	【4月～9月】 8:30～18:30 【10月～3月】 8:30～17:00 (最終受付は30分前まで)	基本展示観覧料団体料金扱い (大人510円→410円 小中生250円→200円)		
松江の歴史や文化、城下町の仕組みなどを資料や映像、模型などで分かりやすく紹介。大広間では、国宝松江城天守を借景にした枯山水の日本庭園を眺めながらゆっくりとお茶を楽しめる。このほか、「松江藩家老朝日家長屋」や、千利休が関わって造られたとも伝わる約400年前の茶室「伝利休茶室」など見どころ満載。					
15	松江ホーランエンヤ伝承館	松江市殿町250	0852-32-1607	0852-32-1611	
	毎月第3木曜日(祝日の場合は翌日) ※その他 臨時休館あり	【4月～9月】 8:30～18:30 【10月～3月】 8:30～17:00 (最終受付は30分前まで)	団体料金扱い (大人200円→160円 小中生100円→80円)		
水の都松江のホーランエンヤは370年もの歴史ある船神事であり、10年に1度執り行われ、絢爛豪華な船行列や華麗な権伝馬踊りは、松江市の貴重な財産です。伝承館はホーランエンヤの起源、歴史を紹介し、次世代を担う子ども達に保存伝承し、広く全国にホーランエンヤの素晴らしさを伝える拠点です。					
16	松江市出雲玉作資料館	松江市玉湯町玉造99-3	0852-62-1040	0852-62-1040	
	・月曜日 ・祝日の翌日 ・年末年始(12月28日～1月4日)	9:00～17:00(最終受付16:30)	個人(大学生以上)300円→250円		
ロビーでは月替わりで、絵画、焼き物、手芸品など色々な作品展を開催しています。(入場無料)					
17	モニュメント・ミュージアム 来待ストーン	松江市宍道町東来待1574-1	0852-66-9050	0852-66-1430	
	火曜日(祝日の場合は翌日)	9:00～17:00	団体料金扱い(一般390円→320円 小中生190円→150円)		
来待ストーンは、壮大な来待石の採石場跡地に立つ複合施設です。採石場跡地のミュージアム(博物館)で来待石について学び、来待石彫刻体験工房で来待石に触れ、夢工房では来待石を使った陶芸体験ができます。また幻想的な石の広場にはあの「真実の口 タヌキバージョン」もあり、子どもから大人まで一日中楽しめる施設です。					

しまねミュージアム観覧優待施設の概要

番号	名称 休館日	住所 開館時間	電話番号	FAX番号	優待内容
18	島根県立宍道湖自然館 ゴビウス	出雲市園町1659-5	0853-63-7100	0853-63-7101	
	・火曜日(祝日の場合は翌平日) ・年末(12月28日～12月31日) ・夏休み期間など臨時開館あり	9:30～17:00(最終受付16:30)	入館料1割引 (大人500円→450円 小中高生200円→180円) ※バスポート相互優待あり		
宍道湖・中海をはじめ、島根の河川にくらす生きもの200種1万点を紹介する水族館です。2019年1月に新設された「シラウオ水槽」では、ライティングで色鮮やかにきらめくシラウオがご覧いただけます。シラウオを一年中ご覧いただけるのが日本ではゴビウスだけです。年間を通じてさまざまな生きものに親しむイベントも開催しておりますのでぜひお立ち寄り下さい。					
19	出雲市立平田本陣記念館	出雲市平田町515	0853-62-5090	0853-62-5101	
	・火曜日 ・年末年始(12月29日～1月3日)	9:00～17:00(最終受付16:30)	特別展観覧料100円引		
平田本陣記念館は松平藩歴代の藩主の宿泊、休憩の場として利用されていた本木佐家の旧宅を移築した白壁と黒瓦のコントラストが美しい風情あふれるミュージアムです。出雲流庭園と茶室を配し、閑静で優雅なたたずまいをお楽しみいただけます。また、展示ホールでは所蔵美術品の展示や企画展示を行っています。					
20	出雲大社 宝物殿	出雲市大社町杵築東195	0853-53-3100	0853-53-2515	
	原則としてなし	9:00～16:30(最終受付16:00)	拝観料50円引(大人300円→250円 学生200円→150円 小学生100円→50円)		
平成29年秋、改修を終えて約2年ぶりに新規開館。鎌倉時代本殿の心御柱(重要文化財)を中央に展示する1階は、出雲大社の歴史や遷宮に関するグラフィックや「平成の大遷宮」で実際に使用された資料を展示する。2階では、国宝「秋野鹿蒔絵手箱」や豊臣秀吉佩刀の太刀「光忠」などの美術工芸品、後醍醐天皇繪旨などの古文書や真名井遺跡出土の銅戈や硬玉製勾玉などの考古遺物といった幅広い資料を展示しています。特に、心御柱は平成12年(2000)に出土して以来17年ぶりの公開であり、吹抜けの展示ケースによって2階から見下ろせるかたちの展示となっています。古代出雲歴史博物館に展示される宇豆柱と合わせて是非御覧いただきたいと思えます。					
21	蔵の美術館・手鏡記念館	出雲市大社町杵築西2450-1	0853-53-2000	0853-53-2000	
	・火曜日(祝日の場合は翌日) ・展示替日 ・年末年始	9:00～17:00(最終受付16:30)	大人800円→600円 高校生以下無料		
手鏡家が代々収集してきた出雲地方の書画や工芸品を展示しています。江戸時代に建てられた酒蔵を使った第二展示室では、楽山焼や布志名焼などを数百点常設展示しています。					
22	出雲民藝館	出雲市知井宮町628	0853-22-6397	0853-22-6397	
	・火曜日(祝日の場合は翌日)	10:00～17:00(最終受付16:30)	団体料金扱い(常設展:大人800円→700円 小中生300→200円 特別展:大人900円→800円 小中生400円→300円)		
手仕事によって生み出された陶磁器、染織り、木工など、山陰の民藝品を主に展示。売店では現代の職人の品を展示、販売しています。					
23	一般財団法人 今岡美術館	出雲市天神町856	0853-25-2239	0853-25-3338	
	・月曜日(祝日の場合は翌日) ・展示替日 ・年末年始	10:00～17:00(最終受付16:30)	大人・大学生・高校生600円→500円 小・中学生無料		
地域文化の向上と、未来を担う子どもたちの豊かな感性を育てる市民参加型的美術館。館蔵品の絵画・彫刻・陶芸作品の展示を中心に、郷土の作家や著名作家の個展も企画展示をしています。					
24	出雲文化伝承館	出雲市浜町520	0853-21-2460	0853-21-4165	
	・月曜日(祝日の場合は開館) ・年末年始(12月29日～1月3日)	9:00～17:00(最終受付16:30)	特別展観覧料100円引		
出雲平野の豪農であった江角家の母屋と長屋門、庭園を移築公開。また、松平不昧公が愛用した茶室「独楽庵」(復元)、現代数寄屋建築の茶室「松籟亭」、出雲ゆかりの美術工芸品等を紹介する展示施設など伝統文化を体感できます。茶室「松籟亭」では喫茶(抹茶・お菓子付、有料)が楽しめます。					
25	出雲弥生の森博物館	出雲市大津町2760	0853-25-1841	0853-21-6617	
	・火曜日(祝日の場合は翌平日) ・年末年始	9:00～17:00(最終受付16:30)	オリジナルグッズプレゼント		
1800年もの昔から、弥生の出雲王がねむる国史跡「西谷墳墓群」。そのサイトミュージアムが、出雲弥生の森博物館です。発掘された出土品と王墓の模型でとことん解説! 他にも、出雲市内の最新の発掘成果を紹介しています。					

しまねミュージアム観覧優待施設の概要

番号	名称	住所	電話番号	FAX番号	優待内容
	休館日	開館時間	施設の特徴		
26	荒神谷博物館	出雲市斐川町神庭873-8	0853-72-9044	0853-72-7695	
	・展示室は火曜日(祝日の場合は翌日) ・年末年始(12月29日～1月3日) ・展示替え日	9:00～17:00(最終受付16:30)	団体料金扱い		
世紀の大発見、銅剣358本と銅鐸6個、銅矛16本が出土した荒神谷遺跡では発掘当時の状態を復元し、博物館では発掘ドキュメントを大画面で紹介し、当時の感動をお伝えしています。					
27	出雲キルト美術館	出雲市斐川町福富330	0853-72-7146	0853-72-7146	
	・水曜日 ・第3日曜日	10:00～17:00	団体料金扱い(大人700円→600円 小中高生600円→500円) ※イベントは除く		
日本で唯一のキルト美術館。築200年の出雲屋敷を展示場とした館内では、キルト、織、染め、刺繍、着物の技法で制作された作品と共に、生け花、室礼、インスタレーションなどが融合した展示を見ることができる。					
28	加茂岩倉遺跡ガイダンス	雲南市加茂町岩倉837-24	0854-49-7885	0854-49-7889	
	・火曜日(祝日、休日を除く) ・年末年始(12月29日～1月3日)	9:00～17:00	オリジナルグッズプレゼント		
全国最多の39個の銅鐸が出土した遺跡と、その周辺の豊かな自然を楽しみながら、銅鐸の魅力が学べる総合案内所です。					
29	鉄の歴史博物館	雲南市吉田町吉田2533	0854-74-0043	0854-74-0043	
	・月曜日(祝日の場合は翌日) ・年末年始	9:00～17:00(最終受付16:00)	団体料金扱い		
たたら製鉄に関する資料を展示。旧医院を利用した博物館。					
30	鉄の未来科学館	雲南市吉田町吉田892-1	0854-74-0921	0854-74-0921	
	・月曜日(祝日の場合は翌日) ・年末年始	9:00～17:00(最終受付16:00)	団体料金扱い		
国内外の製鉄遺構の復元模型が中央に置かれている。					
31	菅谷たたら山内	雲南市吉田町吉田1211	0854-74-0350	0854-74-0350	
	・月曜日(祝日の場合は翌日) ・年末年始	9:00～17:00(最終受付16:00)	団体料金扱い		
国内で唯一現存する高殿様式たたら製鉄遺構。解説あり。					
32	公益財団法人 奥出雲多根自然博物館	仁多郡奥出雲町佐白236-1	0854-54-0003	0854-54-0005	
	・火曜日(祝日の場合は翌日) ・年末年始(12月30日～1月1日)	9:30～17:00	団体料金扱い		
世界各地から収集された貴重な化石300種、約3,000点を展示しています。恐竜の全身骨格の標本、魚竜の化石、宝石化したアンモナイト他。研修・会議・宿泊施設もご利用いただけます。					
33	公益財団法人 絲原記念館 (居家庭園・洗心の路を含む)	仁多郡奥出雲町大谷856-18	0854-52-0151	0854-52-0159	
	・展示替日(3・6・9月に各3日) ・年末年始(12月30日～1月3日)	9:00～17:00(最終受付16:00)	記念館・居家庭園・洗心の路 一括入場料 団体料金扱い (大人1,000円→800円 高大生700円→550円 小中生300円→250円)		
奥出雲の杉木立の中にある、松江藩元鉄師頭取絲原家の歴史資料館。居家庭園・洗心の路と合わせ見ることにより、かつて栄えた鉄師(たたら製鉄師)の生活を偲べる。					
34	公益財団法人 可部屋集成館	仁多郡奥出雲町上阿井1655	0854-56-0800	0854-56-0800	
	・月曜日(祝日の場合は翌日) ・冬期休館(12月上旬～3月下旬)あり	9:00～16:30(最終受付16:00)	大人700円→600円 高大生400円→300円 小中生300円→200円		
始祖は大坂夏の陣、豊臣方武将・塙右衛門。松江藩鉄師頭取、御鉄砲御鉄鍛方であった櫻井家に伝わる品を展示した歴史資料館。自然豊かな中国山地の深山に位置し、四季折々の移ろいを楽しめます。殊に秋の紅葉が美しいです。					

しまねミュージアム観覧優待施設の概要

番号	名称 休館日	住所 開館時間	電話番号	FAX番号	優待内容 施設の特徴
35	奥出雲たたらと刀剣館	仁多郡奥出雲町横田1380-1	0854-52-2770	0854-52-2770	
	・月曜日(祝日の場合は翌日) ・年末年始	9:30～17:00(最終受付16:30)	団体料金扱い (大人530円→410円 鍛錬実演日1,270円→1,050円)		
日本で唯一操業を続ける「日刀保たたら」の操業の様子をビデオやパネルで紹介。また、「日刀保たたら」で製造された和鋼「玉鋼」を使った日本美術刀剣についても解説しています。毎月第2日曜日、第4土曜日に日本刀鍛錬実演が行われています。					
36	飯南町民俗資料館	飯石郡飯南町頓原2084-4	0854-76-3944	0854-76-3945	
	・土・日・祝日(予約対応あり) ・年末年始	8:30～17:00	特になし		
国の重要民俗文化財の指定を受けた「雪」をテーマにした民具150点が収蔵されており、現代では見られなくなった貴重な民具を展示しています。					
37	島根県立三瓶自然館サヒメル	大田市三瓶町多根1121-8	0854-86-0500	0854-86-0501	
	・火曜日(祝日の場合は翌平日) ・夏休みは無休 ・6月15日～6月17日、9月28日～10月2日、 12月7日～12月11日、3月1日～3月5日(メンテナンス) ・年末年始	9:30～17:00 (4月～9月の土曜日は9:30～18:00)	入館料2割引		
歴博にも展示してある小豆原埋没林。ふるさとは三瓶です。サヒメルでは輪切り標本だけでなく、地中に埋もれていた姿そのままを展示しています。植物や生物、天体などの展示も豊富で、島根や三瓶の自然をまるごと知ることのできる博物館です。山陰最大のビジュアルドームでは、プラネタリウムや大型ドーム映像もお楽しみいただけます。					
38	三瓶小豆原埋没林公園	大田市三瓶町多根口58-2	0854-86-9500	0854-86-9501	
	・火曜日(祝日の場合は翌平日) ・夏休みは無休 ・12月と3月の第1日曜日から金曜日 ・年末年始	9:00～17:00(最終受付16:30)	入館料2割引		
大自然の力が地中に閉じこめた縄文時代の巨大林を発掘状態で展示しています。地下へのタイムトンネルを下ると、4,000年前の森の豊かさと、それを一瞬で地中に閉じこめた圧倒的な自然の力を実感出来る感動的な空間が目前に迫ります。					
39	重要文化財 熊谷家住宅	大田市大森町ハ63	0854-89-9003	0854-89-9009	
	・毎月最終火曜日 ・年末年始 ・臨時休館あり	9:30～17:00	入館料:大人520円→420円 小中生100円→80円		
40	代官所地役人旧河島家	大田市大森町ハ118-1	0854-89-0932	0854-89-0932	
	年末年始	9:00～16:30	入館料:大人200円→150円 小中生100円→50円		
41	石見銀山龍源寺間歩	大田市大森町	0854-89-0347		
	1月1日のみ	【3月～11月】9:00～17:00 【12月～2月】9:00～16:00	団体料金扱い		
42	石見銀山世界遺産センター	大田市大森町イ1597-3	0854-89-0183	0854-89-0089	
	・毎月最終火曜日(ただし12月は22日) ・年末年始(12月31日、1月1日)	8:30～17:30 有料展示室 9:00～17:00 (最終受付16:30) ※3月～11月は30分延長	有料展示室観覧料:大人300円→250円 小中生150円→100円		
世界遺産「石見銀山遺跡」の価値や魅力を紹介するガイダンス施設。展示室では、映像や模型で石見銀山の歴史や鉱山技術、当時の暮らしを体感できます。本物の銀に触れるコーナーもあり、散策前の事前学習にピッタリ。毎週水曜・木曜は「丁銀づくり体験」の日。低融点合金で昔の銀貨幣をつくろう!					
43	石見銀山資料館	大田市大森町ハ51-1	0854-89-0846	0854-89-0159	
	・12月～2月(毎週水曜日) ・年末年始(12月29日～1月4日)	9:00～17:00	入館料1割引		
遺跡の中の資料館。江戸時代から伝わる貴重な鉱石標本、代官所に仕えた武士の暮らしを物語る古文書など展示。石見銀山の魅力を伝える資料であなたと現地を繋ぎます。					
44	仁摩サンドミュージアム	大田市仁摩町天河内975	0854-88-3776	0854-88-3785	
	・水曜日(祝祭日は営業) ※7月16日(木)～9月1日(火)は無休 ・12月29日～12月31日(年末休館日) ・1月6日～1月8日(年始休館日)	9:00～17:00(最終受付16:30) 【1月1日】11:00～16:00 【1月2日～1月5日】10:00～16:00	入館料1割引		
世界最大の一年計砂時計がある砂博物館。建物は地元出身の世界的建築家、高松伸氏設計による6基のピラミッド。隣接の「ふれあい交流館」ではガラス工芸体験ができます。					

しまねミュージアム観覧優待施設の概要

番号	名称 休館日	住所 開館時間	電話番号	FAX番号	優待内容
		施設の特徴			
45	今井美術館	江津市桜江町川戸472-1	0855-92-1839	0855-92-0126	
	第1・3土日(特別展開催中は無休)	10:00～16:00	入館料100円引		
松江市出身の宮廻正明氏をはじめとする現代日本画を中心に展示。再興院展の巡回展の他、年間2回の特別展を開催します。					
46	石見安達美術館	浜田市久代町1655-28	0855-28-1920		
	火曜日	10:00～16:00(最終受付15:00)	入館料100円引		
収蔵品は、石見地方を中心とする古美術品が主体で、その主なものは石見刀、鐔、書画、陶磁器、染布地、石見長浜人形等があります。浜田市と江津市の中間、県立海浜公園に隣接した国道9号線沿いです。					
47	浜田市金城歴史民俗資料館	浜田市金城町波佐1438-1	0855-44-0146		
	・月曜日～金曜日 ※要TEL予約 ・年末年始(12月29日～1月3日)	9:00～17:00	入館料2割引		
石見地方で唯一の「たたら資料館」。考古資料3,000点、たたら関係資料6,200点、チベット探検家の能海寛資料3,000点、文豪の島村抱月資料50点、歴史資料500点など収蔵、展示しています。					
48	浜田市金城民俗資料館	浜田市金城町波佐1426-1	0855-44-0146		
	・月曜日～金曜日 ※要TEL予約 ・年末年始(12月29日～1月3日)	9:00～17:00	入館料2割引		
石見地方の生産・生活の全てが揃う資料館。国指定「波佐の山村生産用具」758点、県指定「波佐の山村生活用具」221点、その他の民具を含め総点数3,000点を公開中。「民俗資料回想セラピー」の出来る資料館です。					
49	浜田市立石正美術館	浜田市三隅町古市場589	0855-32-4388	0855-32-4389	
	・月曜日(祝日の場合は翌日) ・年末年始 ・展示替期間	9:00～17:00	団体料金扱い		
日本画家・石本正の初期から最新作までの全容をみることのできる唯一の美術館です。					
50	益田市立雪舟の郷記念館	益田市乙吉町11149	0856-24-0500	0856-24-0500	
	・火曜日、水曜日 ・祝日の翌日 ・展示替期間 ・年末年始(12月29日～1月3日)	9:00～17:00(最終受付16:30)	一般300円→240円 小中高生100円→80円 特別展は1割引		
雪舟終焉地に立つ記念館。1479年(文明11)に描かれた『益田兼堯(かねたか)像』(重要文化財)をはじめ、雪舟の作品と資料を展示しています。ロビーからは『花鳥図屏風』をモデルに、石組みや白砂で益田の名勝地を表した枯山水庭園「八景園」が眺められます。					
51	島根県立石見美術館 (島根県芸術文化センター「グラントワ」内)	益田市有明町5-15	0856-31-1860	0856-31-1884	
	・火曜日(祝日の場合は翌日) ・年末年始	9:30～18:00(最終受付17:30)	団体料金扱い		
森鷗外ゆかりの美術家の作品、石見の美術、ファッションをコレクションの柱とする美術館です。劇場との複合施設として様々な企画を行っています。					
52	萬福寺雪舟庭園	益田市東町25-33	0856-22-0302	0856-22-0302	
	無休	【夏期】 8:30～17:30 【冬期】 8:30～17:00	団体料金扱い		
国史跡名勝 萬福寺雪舟庭園 国重要文化財 本堂・二河白道図					
53	医光禅寺雪舟庭園	益田市染羽町4-29	0856-22-1668	0856-22-1668	
	無休	8:30～17:30(12月～2月は17:00閉館)	団体料金扱い		
雪舟庭園					

しまねミュージアム観覧優待施設の概要

番号	名称 休館日	住所 開館時間	電話番号	FAX番号	優待内容 施設の特徴
54	日原歴史民俗資料館	鹿足郡津和野町枕瀬218-1	0856-74-0933		
	・月曜日～金曜日 ・12月1日～3月末	9:00～16:30	団体料金扱い		
<p>地元の民俗学者大庭良美が採話とともに民具を中心に収集。紙製の着物をはじめ生活用具・暖房器具・長浜人形・石見神楽面・森鷗外との親書・日本初の産業組合を作った大庭政世の遺書なども展示してある。</p>					
55	桑原史成写真美術館	鹿足郡津和野町後田イ71	0856-72-3171	0856-72-3171	
	4月、7月、10月、1月の第3木曜日	9:00～17:00(最終受付16:45)	団体料金扱い		
<p>日夜変貌をとげている国内外のさまざまな出来事を、写真を通じて身近に紹介する場として設置されました。その趣旨にそって、写真は、一瞬の出来事から忘れてはならない歴史の痕跡までを忠実に記録している報道写真という分野を、本町出身で、報道写真家として第1線で活躍されています桑原史成氏の写真を中心に展示しています。私たちの記憶の奥に埋没している歴史の「コマ」を、来館者の皆様が、展示写真からその記憶を再現していただけたらと思います。</p>					
56	津和野町立安野光雅美術館	鹿足郡津和野町後田イ60-1	0856-72-4155	0856-72-4157	
	・木曜日(祝日を除く) ・年末(12月29日～31日)	9:00～17:00(最終受付16:45)	団体料金扱い		
<p>絵本、風景画、歴史画、エッセー、装丁など幅広い創作活動を行う画家安野光雅の多彩な世界を展示しています。館内にはプラネタリウムもあります。</p>					
57	森鷗外記念館	鹿足郡津和野町町田イ238	0856-72-3210	0856-72-3307	
	・月曜日(祝日の場合は翌日) ・年末(12月29日～31日)	9:00～17:00(最終受付16:45)	団体料金扱い (大人600円→500円 中高生400円→250円 小学生250円→120円)		
<p>明治の文豪であり軍医でもあった森鷗外の生涯を映像や直筆資料等により紹介しています。記念館の隣には、鷗外が生まれ10才までをすごした旧宅(国の指定史跡)があります。</p>					
58	津和野町郷土館	鹿足郡津和野町森村口127	0856-72-0300	0856-72-2025	
	・火曜日 ・年末年始(12月30日～1月4日)	8:30～17:00	団体料金扱い(大人400円→300円、中高生300円→180円、小学生150円→80円)		
<p>遠く縄文時代から現代に重なる豊富な郷土の歴史資料、文化遺産を永く後世に保存・継承するために、大正10年、当時としては、県内唯一の郷土歴史博物館として設立されました。吉見・坂崎・亀井の三氏にわたる津和野藩政の歴史を今に伝える豊富な資料に加え、人材育成の源泉となった藩校「養老館」に関する資料、西周をはじめとする多くの先哲の遺品、乙女峠のキリシタン殉教関係文料、当地ゆかりの文化人・芸術家の作品、更には縄文期からの考古資料など、島根県指定文化財を含むこの地方の豊かな歴史・文化遺産数千点を収蔵・展示し、郷土文化の伝承とその顕彰に努めています。</p>					
59	杜塾美術館	鹿足郡津和野町森村イ542	0856-72-3200	0856-72-3220	
	・月曜日～木曜日(祝日除く) ・年末年始	9:00～17:00	入館料無料		
60	津和野町 日本遺産センター	鹿足郡津和野町後田口253	0856-72-1901	0856-72-1902	
	・月曜日(祝日の場合は翌日) ・12月30日、31日	9:00～17:00	津和野ミニ百景図パンフレットと百景図絵葉書1枚を差し上げます。 ※イベントに参加された方などに限定的に配布しているパンフレットです。		
<p>日本遺産に認定されたストーリー「津和野今昔～百景図を歩く」のきっかけとなった津和野百景図を軸に、津和野町の旅の魅力を発信しています。鷺舞や流鏑馬などの動画上映、鷺舞の実物衣装展示などを使って、コンシェルジュが津和野の歴史やその人に合った観光プランなどを説明しています。</p>					
61	隠岐郷土館	隠岐郡隠岐の島町郡749-4	08512-5-2151	08512-5-2191	
	・12月～3月末(日曜日) ・年末年始(12月29日～1月3日)	9:00～17:00	入館料50円引 (一般300円→250円)		
<p>明治18年に隠岐四郡郡役所として建造された明治初期の洋風木造建築物で、昭和45年島根有形文化財に指定されています。館内では、隠岐島の歴史・民俗資料を展示しています。</p>					

しまねミュージアム観覧優待施設の概要

番号	名称	住所	電話番号	FAX番号	優待内容
	休館日	開館時間	施設の特徴		
62	水木しげる記念館	鳥取県境港市本町5番地	0859-42-2171		
	年中無休	9:30～18:00(最終受付17:30) ※開館時間延長日があります。	古代出雲歴史博物館ミュージアムパスポート提示で団体料金扱い		
境港市出身の漫画家水木しげる氏の創出した独創的かつ多様な「作品」の世界、そして氏の哲学や精神の現れである「妖怪」の世界を展示や映像で紹介します。5か国(日本語、英語、韓国語、中国語、ロシア語)対応の音声ガイドにより、さらにくわしく展示内容のご紹介をしています。					
63	SANKO夢みなとタワー	鳥取県境港市竹内団地255-3	0859-47-3800		
	毎月第2水曜日	9:00～18:00(10月～3月は17:00まで)	入館料1割引		
境港のランドマークタワー。全面ガラス張りのタワーは、鉄柱とリングからなる、テンセグリティ構造という独特なもので、鳥取県内産のスギの集成材が豊富に使用されています。展望タワーは地上43mあり、日本海を望む360度のパノラマは必見です。3階展示室では、環日本海諸国の生活・文化を紹介。各国の民族衣装が無料で試着できます。4階には、日本海を眺めながらゆったりできる展望喫茶「タワーズカフェ」があります。					
64	伯耆町立植田正治写真美術館	鳥取県西伯郡伯耆町須村353-3	0859-39-8000	0859-68-3600	
	・火曜日(祝日の場合は翌日) ・12月1日～2月末 ・展示替期間	9:00～17:00(最終受付16:30)	【6月1日からの観覧料】 団体料金扱い(大人1,000円→900円 高大生500円→400円 小中学生300円→200円)		
日本を代表する世界的写真家植田正治の写真を12,000点収蔵する美術館。建物は世界的建築家高松伸の設計。					
65	とっとり花回廊	鳥取県西伯郡南部町鶴田110	0859-48-3030	0859-48-3040	
	・7月～8月、12月～3月の毎週火曜日(一部開園日あり)※年末年始の休園はありません。	【4月～11月】 9:00～17:00 【12月～1月】 13:00～21:00 【2月～3月】 9:00～16:30	入園料1割引		
秀峰大山を望む、日本最大級のフラワーパークで、四季折々の草花を楽しむ事ができます。直径50m、高さ21mの巨大なガラス温室や、延長1kmに及ぶ屋根付き天望回廊など雨の日でもゆっくりくつろげます。					